

ともに進めましょう **草津の未来**

「ずっと草津」宣言

「もっと」から「さらに」そして「ずっと」へ



橋川わたる マニフェスト 2016

新しい4年間の
重点施策を
まとめました。

討議資料

マニフェスト 私の思いと決意

確実に実行し、その結果を評価、成果を公表します

ずっと信頼でき、透明な市政経営をめざしていきます。

- 1.市民のみなさまのお声を聞き、マニフェストは進化させていきます。
- 2.マニフェスト実現のロードマップ(実行計画)を作成します。
- 3.マニフェストロードマップは、実行状況进行评估し、かつ成果を公表します。

橋川わたるは、草津の未来、次の世代に向けて、暮らしやすさが実感できる、ずっと住み続けたいまちをめざす思いをこのマニフェストとしてまとめました。これまでの8年間と変わらず、みなさまとの約束を守り、実行すること、そしてその成果を公表することを新たな決意で取り組みます。

このマニフェストの実現への取り組みをご覧いただき、疑問や不満などお感じになられたなら、どうぞ厳しい意見をお聞かせください。

過去の自己評価はホームページにも掲載させていただいています。
<http://hashikawa-w.net/>

暮らしやすさが実感できる
「ずっと」住み続けたいまちへ

橋川わたる

住みよさランキング
3年連続第1位



市民のみなさまとの協働で

安心して子育てができ、高齢期をすごすことができる

暮らしやすく、ずっと住み続けたい、まちづくりをすすめます

この8年間、私が市民の皆さまにお約束した「もっと草津」そして「さらに草津」宣言マニフェストにより、草津市の活力を維持・発展させ、魅力を高め、安心して暮らすことができるよう着実にお約束を実行してまいりました。

全国的には人口減少社会に突入していますが、幸い本市はまだまだ人口が増加しています。しかし、小学校区別に見ると既に人口減少と超高齢化社会の課題に直面している地域も出現しています。これまでより、一層きめ細やかな市政運営が求められています。

皆さまと一步一步進めてきました「協働のまちづくり」を着実に進め、若い世代から高齢者までそれぞれの希望が叶えられ、安心して暮らすことができるまちを念頭に、「ずっと住み続けたいまち草津」をめざし、引き続き市長として市政を担当させていただき、大好きな草津のまちづくりに全力で取り組む決意をいたしました。

どうか、市民のみなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

橋川 渉



「**もっと**」から「**さらに**」そして「**ずっと**」へ

暮らしやすさが実感できる

ずっと住み続けたいまちづくりへ

4つの政策目標。

政策 1

ずっと安心

＜草津の教育・福祉政策＞

子どもがいきいきと健やかに育ち、ずっと安心して暮らし続けられるまちづくり

どこよりも安心して結婚から出産・子育てができ、子どもたちがいきいきと健やかに育つ教育環境が整い、安心して高齢期を迎えられる、暮らしやすく、ずっと住み続けたい健幸都市をめざします。

施策一覧

- ・どこよりも安心して子どもを生み、子育てできるまちを実現します
- ・未来を担う人材づくり 教育環境の一層の充実を図ります
- ・高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります
- ・健康寿命の延伸とウェルネスシティ(健幸都市)への取り組みを進めます
- ・障がい者の福祉を充実します

政策 2

ずっと活力

＜草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策＞

魅力と活力にあふれるまちづくり

新産業創出と企業誘致により雇用を確保・生みだし、交通ネットワークの充実や市街地、周辺部それぞれの地域特性を生かした魅力あるまちづくりを進め、活気にあふれるまちをめざします。

市民のみなさまと行政との協働・協創を基本として、地域コミュニティの活性化と発展に取り組めます。女性も男性もその力を発揮できる環境づくりを通して、女性の活躍を促進します。

施策一覧

- ・市街地、周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を高めます
- ・未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます
- ・地域に豊かな学びを創ります(文化・芸術・スポーツ)
- ・草津の歴史・自然を学び、観光資源として保全・活用するとともに新たな観光資源を創造します
- ・産業を育成・支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図ります
- ・市民と協働のまちづくりを進めます
- ・女性の活躍を推進します



政策3

ずっと安全

< 草津の環境・防災・防犯政策 >

安全が実感でき、災害に強い環境都市づくり

地震、集中豪雨などへの防災体制の強化、生活環境など防犯対策、安全確保の強化を図ります。効率的なエネルギーの活用、ごみ減量のさらなる推進など「循環型社会」への取り組みや「緑」を守り、育てる環境都市づくりを進めます。

施策一覧

- ・ 防災体制を強化、災害対策を進めます
- ・ 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります
- ・ 都市公園の整備など、緑を守り、育てます
- ・ 環境を守り、循環型社会を構築します

政策4

ずっと透明

< 草津の市政・財政政策 >

不断の改革を進め、透明で効率的かつ健全な市政づくり

未来への発展のために不可欠な投資を実行しつつ、健全な財政運営のもと三現主義(注)を徹底し、市民ニーズのいっそうの把握に努め、市民のみなさまの声を市政に反映する取り組みを積極的に進めます。そして、不断の改革を進め、クリーンで透明、信頼できる健全な市政を進めます。

施策一覧

- ・ あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します
- ・ 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します
- ・ 未来へつなぐ健全な行財政基盤を確立、堅持します
- ・ 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます

(注)三現主義

現場・現物・現実の三つの現を重視すること。問題が発生したときに、机上で判断するのではなく、現場で不具合の起きた現物を観て、どのような状態であるのか(現実)を確認することで解決を図る考え方。多くの企業が実践しています。

政策 1

ずっと安心

< 草津の教育・福祉政策 >

子どもがいきいきと健やかに育ち、ずっと安心して暮らし続けられるまちづくり

施策一覧

- どこよりも安心して子どもを生み、子育てできるまちを実現します
- 未来を担う人材づくり、教育環境の一層の充実を図ります
- 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります
- 健康寿命の延伸とウェルネスシティ(健幸都市)への取り組みを進めます
- 障がい者の福祉を充実します

施策 1 どこよりも安心して子どもを生み、子育てできるまちを実現します

- マタニティマーク、ベビーカーマークなどの普及啓発により、子どもを生み、子育てにあたたかいまちづくりを「オールくさつ」で進めます。
- 待機児童の解消と多様な保育・幼児教育を実現します。
 - ・ 保育所の定員枠に余力を持ちながら保育所整備を進め、年間を通じて待機児童ゼロを実現します。
 - ・ 幼稚園・保育所の認定こども園化を計画的に進めます。
- 児童育成クラブ(学童保育)の希望に応えるとともに、放課後の子どもの居場所づくりを推進します。
- 出産・育児の切れ目のない相談体制を確立し、不安解消を進めます。
 - ・ くさつ版「ネウボラ」(注1)の整備と運営。
ワンストップとアウトリーチの相談体制を確立します。
 - ・ くさつ版「ホームスタート」(注2)(訪問型子育て支援)を実施します。
 - ・ 産前・産後ケアの充実を図ります。
- 妊娠時、子育て時の経済的負担の軽減を図ります。
 - ・ 妊婦検診(公費負担)を充実します。
 - ・ 子ども医療費助成を充実します。
 - ・ 不妊症支援を充実します。

(注1) ネウボラ

フィンランド語でアドバイスの場所を意味します。妊娠期から就学前にかけての子ども家庭を対象とする支援制度で、産前・産後・子育ての切れ目のない支援のための地域拠点(ワンストップ)を指します。

(注2) ホームスタート

未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域ボランティアが訪問し、ともに家事、育児をしながら寄り添って支援する「家庭訪問型子育て支援」活動。1973年にイギリスで始まり、現在22カ国で実施。

- 第2子の壁解消への支援を強化します。
 - ・家庭内(夫婦)、職場での支え合い、働き方の変革を促進します。
 - ・世代間の支え合いを促進します。3世代同居、近住のための優遇施策を創設します。
 - ・地域での支え合い・見守りを促進します。
- 多子世帯の負担軽減を拡大します。
第3子以降の保育料負担の軽減、保育要件の検討など。
- 子育て情報発信アプリ「ぼかぼかタウン」を充実し、必要な人に必要な情報を提供します。
 - ・妊娠から子育て中、先輩ママのアドバイスや交流など多彩な情報提供。
- 子育て環境、親子の遊び場を充実します。
 - ・子育て支援拠点施設を整備します。((仮称) 市民総合交流センター)
 - ・南草津駅周辺に子育て支援拠点施設を整備します。
 - ・外遊びのできる場所を確保します。ボール遊びのできる公園にリニューアルします。
- 病時・病後児保育を充実します。(南草津地域に整備)
- 様々な家庭・子どもへの支援を強化します。
 - ・子どもの貧困対策を強化します。(教育、生活の支援)
 - ・ひとり親家庭支援を充実します。
 - ・児童虐待の防止、社会的養護を充実します。(家庭児童相談室の機能充実)
 - ・子育て支援サポーター(オレンジメイト)を養成、派遣します。
 - ・子どもの発達支援をさらに進めます。
相談体制や支援体制を充実します。
- 仕事と生活の調和の実現をめざした取り組みを進めます。
ワーク・ライフ・バランスの実現。
- 少子化対策としての総合的な結婚支援に取り組みます。

施策 2 未来を担う人材を育成し、教育環境の一層の充実を図ります

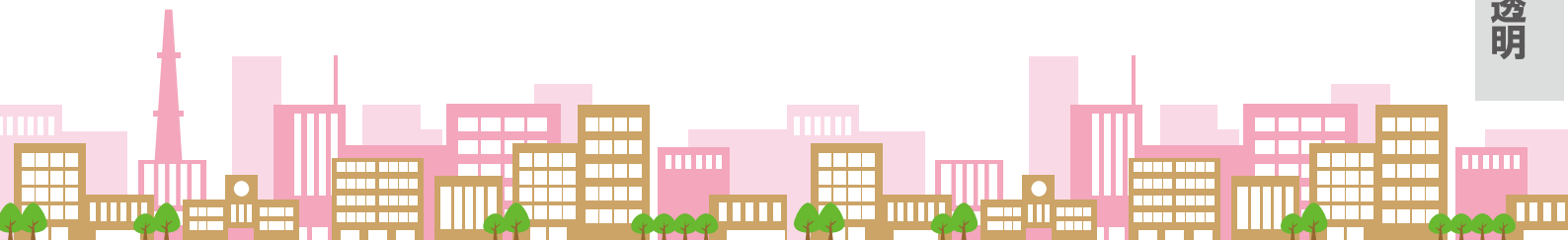
- 子どもの生きる力を育む教育を進めます。
 - ・読書力の向上、読書に親しむための学校司書を全校に配置します。
 - ・ICT教育(注1)推進計画を策定し、児童生徒によりわかりやすい協働型・双方向型の授業への革新を進め、教育の質の向上をめざします。
 - ・世界で活躍する「草津っ子」を育むため、国際教育を充実します。
 - ・小中一貫の充実した英語教育を実施し、英語を使えるこどもを育成します。
 - ・特別支援教育をさらに充実します。
インクルーシブ教育(注2)システムの構築を推進します。

(注1) ICT教育

情報通信技術(information and communication technology)を活用した学校教育。電子黒板や教員用コンピュータ、インターネット環境下で児童・生徒用タブレット端末などを用い、教育の質の向上を目指す。米国では、幼児から大学まで広く普及、シンガポールなど海外では国家プロジェクトとして推進されています。

(注2) インクルーシブ教育

障害のある子どもと障害のない子どもが、できる限り共に学ぶことを目指す教育。



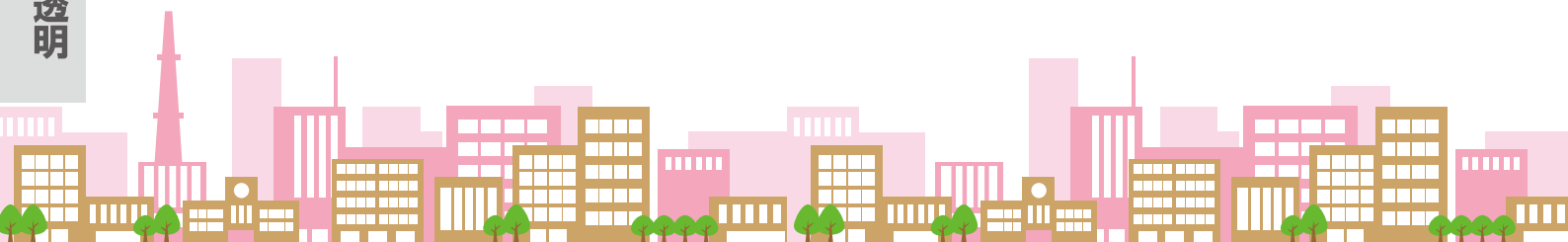
- 学校の教育力を高めます。
 - ・教職員の指導力の向上の取り組みを充実します。(教育研究所)
- 「チーム学校」(注)の実現をめざします。(子どもと向き合う時間の確保と授業の充実)
 - ・社会や子どもの変化に対応するため、多様な専門スタッフによるチーム体制を構築し、子どもたちと向き合います。
 - ・学校マネジメント機能の強化に取り組みます。(学校の組織力・教育力を向上)
 - ・教員が力を発揮できる環境を充実します。(校務支援ソフト整備、事務改善指針の策定等)
- 中学校給食の実施。(中学校での栄養バランスの確保された昼食が提供される環境を整えます)
- 「地域で子どもを守り育てる」取り組み、地域協働合校をさらに進めます。
- 登下校メール配信システムなどによる児童の安全見守り体制を強化します。

(注) チーム学校

教育現場が抱える課題解決のために、教員以外の専門的なスタッフや地域の力を積極的に活用して、教員が教育活動に専念できるよう、学校組織全体の総合力を一層高めていこうという取り組み。中央教育審議会で方向性を審議。

施策 3 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります

- くさつ版地域包括ケアシステムの構築を進めます。
 - ・医療と介護をつなぐ在宅療養連携拠点の整備を推進します。
 - ・介護予防体制を充実します。
 - ・介護施設を充実します。(特別養護老人ホームやグループホーム等)
- 在宅介護を支援します。
 - ・医療と介護をつなぐ在宅療養連携拠点の整備を推進します。
 - ・支援を必要とする方の経済的負担を軽減します。(介護サービス利用者負担助成)
- 認知症対策をさらに進めます。
 - ・認知症総合支援窓口を設置し、早期対応を推進します。
 - ・予防対策を推進します。
- 元気シニアボランティアポイント制度を創設し、市民みんなで支える仕組みを推進します。
- ひとり暮らしの高齢者などのきめ細やかな見守り・安否確認体制を構築します。
 - ・高齢者安心テレホンなどによる安否確認。
 - ・地域包括支援センターなどを中心とした地域活動の促進。



施策 4 健康寿命の延伸とウェルネスシティ(健幸都市)への取り組みを進めます

- 健康寿命の延伸に向けて予防医療を推進します。
 - ・ 健診受診率の向上、保健指導を促進するなど、早期発見・早期対応を促進します。
 - ・ がん検診受診率の向上を図り、早期発見・早期対応を進めます。
- ウェルネスシティ(健幸都市)くさつへの取り組みを進めます。(注1)
 - ・ ヘルシーサポート事業。(事業所、市役所レストランとの連携による地産地消ヘルシーメニュー提供など)
 - ・ 健康ポイント制度を創設します。
 - ・ 「健幸増進都市」(注2)をめざし、全庁あげて取り組みます。
- ヘルスケア産業の可能性を研究、創出に取り組みます。
 - ヘルスツーリズム(注3)の実現可能性も検討します。

(注1) ウェルネス

世界保健機構(WHO)が提示した「健康」の定義をより踏み込んで、広範囲な視点から見た健康観。運動を日常生活に取り入れながら、健康的に日々の暮らしを送ろうという主旨で提唱された概念。

(注2) 健幸増進都市 Smart Wellness City

「健幸=人々が生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活が送れること」をまちづくりの中核に位置付け、住民が健康で元気に幸せに暮らせる新しい都市モデル。平成21年、Smart Wellness Cityの構築を目指す首長が集まり、研究会を発足。平成27年10月現在64自治体が加盟。

(注3) ヘルスツーリズム

科学的な根拠に基づく健康増進を理念に、旅をきっかけに健康増進・維持・回復・疾病予防に寄与するもの。

施策 5 障がい者の福祉を充実します

- 「障がい者差別解消法」の施行を迎え、きめ細かな対応を充実します。
- 障がい者が安心して暮らせるまちづくりを進めます。
 - ・ グループホーム等の施設整備を進めます。
 - ・ 必要なサービスの確保と生活支援を推進します。
- バリアフリー化を拡大し、ユニバーサルデザイン(注)社会の実現をめざします。

(注) ユニバーサルデザイン

「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無などにかかわらず、できるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。1980年代にノースカロライナ州立大学(米)のロナルド・メイス氏が提唱。



政策 2

ずっと活力

＜ 草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策 ＞

魅力と活力にあふれるまちづくり

施策一覧

- 市街地・周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を高めます
- 未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます
- 地域に豊かな学びを創ります(文化・芸術・スポーツ)
- 草津の歴史・自然を学び、観光資源として保全・活用するとともに新たな観光資源を創造します
- 産業を育成・支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図ります
- 市民と協働のまちづくりを進めます
- 女性の活躍を推進します

施策 6 市街地・周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を高めます

- コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくり(注)を進めます。
 - ・ 立地適正化計画、地域再生計画、地域公共交通網形成計画を策定し、推進します。
 - ・ 人口減少地区の維持・活性化を図るため、小学校区ごとに基幹地域を中心としてネットワーク圏を形成し、「くらし」(生活の営み)を支えるサポートシステムの構築や「なりわい」(生産の営み・地域産業)を継承・創出する活動の育成、地域文化の保存・伝承などに取り組みます。
 - ・ 駅前ロータリーの混雑や交通混雑の緩和を図ります。
 - ・ 自転車の安全で安心な利用を促進します。

(注) コンパクトシティ・プラス・ネットワーク

地域の活性化とともに、医療・福祉・商業などの生活機能を確保し、安心して暮らせるよう、都市全体の構造を見渡しなが、生活機能に関連する施設と、それと連携した地域公共交通ネットワークの再編を行うまちづくり。

- ふるさと「くさつ」の自信と誇りを高めます。
シティセールスを進めます。
- 空き家対策など住宅政策を進めます。
リノベーションを核としたまちづくりに取り組みます。
- 草津市への移住の支援を推進します。
情報発信や草津市のPR、草津市のホームページにコーナーを新設するなど移住へのサポートを充実します。



- 中心市街地活性化基本計画を着実に推進します。
- 草津川跡地（市街地部分）の整備を進めます。
- 景観まちづくりを進めます。
歴史的街並み整備、無電柱化などを進めます。

施策 7 未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます

- 大江霊仙寺線など道路網の整備を進めます。
- 国道1号線バイパス（山手幹線）の国・県での整備を促進します。
- 草津川跡地整備を進めます。
- 草津川上流部をはじめ一級河川の平地河川化などの整備促進に取り組みます。
- ユニバーサルデザインを推進します。
多様な人々が社会参加しやすい環境整備を進めます。
- ふるさと草津の心を育む景観づくりを進めます。

施策 8 地域に豊かな学びを創ります(文化・芸術・スポーツ)

- 市民が文化・芸術・スポーツにふれる機会を推進します。
 - ・文化政策の指針等の策定および文化振興のための条例化を進めます。
 - ・文化・音楽・演劇やスポーツ等にふれることのできる環境など、豊かな心の生活づくりを促進します。
- スポーツゾーンの整備を進めます。
野村運動公園の再整備（市民体育館の建替）など。

施策 9 草津の歴史、自然を学び、観光資源として保全・活用するとともに新たな観光資源を創造します

- 芦浦観音寺を保護し、PRします。
- 草津宿本陣の拡大整備を行います。
- 淡水真珠などを観光産業化に向けてPRを行います。



施策 10 産業を育成・支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図ります

- 創業支援により雇用の創出に取り組みます。
 - ・ 地域密着型企業の起業を支援します。
 - ・ 創業支援事業計画を推進します。
- 企業誘致・立地条件を整え、雇手を拡大します。
 - ・ 新たに企業立地適地を創出、設定します。
 - ・ 立地助成金の拡大。(農業分野)
- 草津ブランドを育て、事業化を図ります。
 - ・ 観光産業化をめざします。
 - ・ 6次産業をめざし、新しい時代の多様な担い手育成・確保を核として農業振興を推進します。

- ソーシャルビジネスやコミュニティビジネス(注)を創出・育成します。

(注) ソーシャルビジネス/コミュニティビジネス
地域社会の課題となる環境、介護、福祉、子育てやまちづくりなどに取組むビジネス。

- 大規模空閑地の利活用を促進します。

施策 11 市民と協働のまちづくりを進めます

- 協働のまちづくりを進めます。
 - ・ まちづくり協議会などの地域の特性を生かした自主的な地域づくりを支援、推進します。
 - ・ 協働のまちづくりの推進のため、新たな中間支援組織をつくります。
- 協働のまちづくりの拠点施設の機能充実を進めます。
- 市民とともにくさつの未来を語り、実践につなげる仕組みづくりを進めます。
大学等との協働によるUDC(注)の設立
- 地域活動、ボランティアなどにポイントシステムを構築し、楽しくまちづくりに参加できるきっかけづくりに取り組みます。

(注) UDC

Urban Design Center(アーバンデザインセンター) 地域の構想や実践への支援を通じて、民・学・公の連携のもと、地域主体のまちづくりの拠点としての機能を担う。柏市、田村市、郡山市、横浜市、松山市などで設立。



施策 12 女性の活躍を推進します

- 女性のチャレンジを応援します。
 - ・女性の起業を支援します。
 - ・子育てママの就職活動を応援します。
就職に有利な資格の取得経費を助成します。
 - ・育児・介護等の経験を活かした地域活動への参画を支援します。
 - ・女性の参画が少ない分野（建設業、消防等）に希望する女性が活躍できる環境整備を進めます。
 - ・「女性活躍推進法」にもとづき草津市行動計画を策定し、推進します。
 - ・政策意思決定段階への女性の参画比率を高めます。
- 家事・育児などの家庭生活での男性の主体的参画を促進します。
男女共に働きやすく子育てしやすい環境整備を進める事業所の促進に努めます。
- 困難を抱えた女性が安心して暮らせる環境整備を進めます。
DV対策、ハラスメントの防止。
- 生涯を通じた女性の健康支援を充実します。
ライフステージに応じた健康教室や相談、検診自己負担の軽減など。



【政策1】 ずっとと安心

【政策2】 ずっとと活力

【政策3】 ずっとと安全

【政策4】 ずっとと透明

政策3

ずっと安全

< 草津の環境・防災・防犯政策 >

安全が実感でき、災害に強い環境都市づくり

施策一覧

- 防災体制を強化、災害対策を進めます
- 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります
- 都市公園の整備など、緑を守り、育てます
- 環境を守り、循環型社会を構築します

施策 13 防災体制を強化し、災害対策を進めます

- 地震への対策を進めます。
 - ・ 上水道、下水道、浄水場などライフラインの耐震化を進めます。
 - ・ 狭隘道路の解消を推進します。
 - ・ 災害時の応援協定など民間との連携強化を推進します。
 - ・ 災害時要援護者、外国籍市民への対応を充実します。
- 自助、共助の公民一体の取り組みを進めます。
 - ・ 市民協働による防災訓練を強化します。
 - ・ 自主防災組織の資機材整備助成を充実し、地域の災害対応力を高めます。
- 特別警報などの豪雨をはじめとした水害対策を進めます。
- 草津川跡地を災害時に活用できる整備を進めます。

施策 14 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります

- 交通事故発生件数を削減します。
 - ・ 交通弱者の安全対策を進めます。
 - ・ 安全な道路に改良します。
 - ・ 自転車利用のマナー向上を進めます。
- 犯罪発生件数を削減します。
 - ・ 自転車の盗難や消費者被害などの発生件数の削減。



施策 15 都市公園の整備など、緑を守り、育てます

- 花と緑の「ガーデンシティくさつ」を進めます。
市民活動の活性化と活動を支援します。
- 草津川跡地を緑の拠点として整備します。
- 都市公園の整備を進めます。

施策 16 環境を守り、循環型社会を構築します

- 市民、企業、団体、学校などの身近な地域の環境保全・創造活動を促進するなど、未来の環境を守る取り組みを進めます。
 - ・ ESD(注)をはじめ、環境教育・学習を推進します。
 - ・ 環境保全・創造活動への支援、情報発信、ネットワーク化を進めます。
- スマートエコシティを推進します。
 - ・ 公共交通利用の促進、電気自動車、自転車交通の促進。
 - ・ 商店街街路灯、道路照明、公共施設等のLED化を進めます。
- 市民参加型の省エネルギー対策を進めます。
省エネ・創エネイベント開催など意識啓発と助成制度。
- さらなるごみの減量、リサイクルなど循環型社会の構築を進めます。
- ごみ焼却エネルギーの有効活用を図ります。
新クリーンセンターの地域エネルギーの有効活用。

(注) ESD

持続可能な開発のための教育環境 (Education for Sustainable Development)、人権といった現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題解決につながる新たな価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動。



政策4

ずっと透明

< 草津の市政・財政政策 >

不断の改革を進め、透明で効率的かつ健全な市政づくり

施策一覧

- あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します
- 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します
- 未来へつなぐ健全な行財政基盤を確立、堅持します
- 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます

施策 17 あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します

- 男女がその個性と能力を十分に発揮することのできる男女共同参画社会の形成を強力に推進します。
- 人権を大切にす市政運営を進めます。

施策 18 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します

- 審議会運営の活性化を進めます。
各種付属機関への市民参加の促進と審議の「透明化」の推進。
- 重要政策課題のタウンミーティングなど、政策形成段階での「見える化」を実施します。

施策 19 未来へつなぐ健全な行財政基盤を確立、堅持します

- 徹底した業務分析を実施し、庁内の共通事務や民間委託が可能な業務の集約化および民間委託を推進し、重要政策課題へ人材を集中的に配置します。
- 行政システム改革を進め、効率的な行政経営を確立します。
- 公共インフラの戦略的な維持管理・更新等を推進します。
固定資産台帳、公共施設管理計画を策定し、計画的に進めます。
- 財政規律の強化と財政規律のさらなる透明化、実効性を高めるため、「財政規律ガイドライン」の条例化を図ります。(市財政の見える化の推進)

施策 20 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます

- 市民ニーズを的確に把握し、より効果的なサービスを提供するため、職員の政策形成力を高めます。
職員の政策形成力の強化とPDCAサイクル（注1）を徹底します。
- 民間専門家を活用し、喫緊の課題への対応のため、組織体制の強化と活性化を図ります。
- CS（注2）のさらなる向上を進めます。
市民目線を基準とした窓口サービスを徹底します。
- 市のパンフレットやガイドブックなどを利用者の目線で総点検し、よりわかりやすい冊子に充実します。
- 「女性活躍推進法」にもとづき草津市行動計画を策定し推進します。
- 職員力を最適な状況で発揮できるよう、在宅勤務などテレワーク（注3）を導入します。
（女性の活躍支援）
- オープンデータ（注4）活用促進により、市政の透明化、市民参加や協働のまちづくりの推進、地域経済の活性化を図ります。
- コンビニでの住民票などの自動発行サービスや電子申請手続きを進めます。

（注1）PDCA サイクル

PDCA サイクル（PDCA cycle、plan-do-check-act cycle）は、事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。

（注2）CS(customer satisfaction)

顧客のニーズを充足することにより得られる顧客の満足。

（注3）テレワーク

情報通信技術（ICT Information Communication Technology）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方。「tele=離れた場所」と「work=働く」をあわせた造語。

（注4）オープンデータ

自由に使える再利用もでき、かつ誰でも再配布できるようなデータ。

ともに進めましょう **草津の未来**



【政策1】
ずっと安心

【政策2】
ずっと活力

【政策3】
ずっと安全

【政策4】
ずっと透明

ともに進めましょう 草津の未来

8年間の主な実績

◆ 安心 ◆

- 幼稚園、小学校、中学校のすべての教室に**エアコン**を設置
- すべての小・中学校の**耐震化**
- 小・中学校の全学級に**電子黒板**を設置
- **学童保育**の対象を6年生まで拡大
- 小・中学生の**入院時**の自己負担分を助成し、無料化を実現
- 小学校の**少人数学級**の実現
- 小・中学校での**タブレット端末**の配置と授業改革の取組み
- **保育所定数**を大幅増員し、待機児童対策を実施
- 妊婦健診の充実、不育症支援などの母子保健サービスの充実
- 特別養護老人ホームの整備

◆ 活力 ◆

- 中心市街地活性化基本計画の国の認定を受け、まちづくり会社を設立、ニワタスのオープン、(仮称)市民総合交流センターの実施設計
- 幹線道路(**大江霊仙寺線**)の開通
- J R南草津駅に**新快速電車**の停車を実現
- 「まめバス」の運行、連節バスの導入検討
- 草津川跡地の整備、野村運動公園の再整備計画の策定
- 自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例の制定
- 協働のまちづくり条例の制定
- **工場誘致**の実現
- 企業の**新エネルギー・省エネルギー型設備投資**への支援

◆ 安全 ◆

- すべての市民センターへの**エレベーター**の設置、**バリアフリー化**
- コミュニティ防災センターの改築、機能強化
- 上水道施設の耐震化、洪水・内水ハザードマップの作成、民間事業所との災害協定の締結
- 緑軸として草津川跡地整備への着手
- 防犯灯の**LED化**促進助成、住宅用創・省エネルギー助成
- クリーンセンター更新整備工事の着手

◆ 透明 ◆

- 予算編成過程の各段階での**情報公開**
- わかりやすい予算説明書の発行
- 市民対話「こんにちは、市長です」の開催
- 主要課題のタウンミーティングの開催
- 市民参加条例を制定し、審議会委員の選任、パブリックコメント実施のルール化など、市民との情報共有の推進
- 第2次草津市行政システム改革推進計画を策定し、事務事業点検、使用料等の見直し、**財政規律ガイドライン**の策定などの健全財政運営

ともに進めましょう **草津の未来**
「**ずっと 草津**」宣言

▶▶ 発行：橋川わたる

〒525-0054
草津市東矢倉4-2-2
TEL 077-567-5190
FAX 077-567-5185
URL <http://hashikawa-w.net/>
MAIL info@hashikawa-w.net

